

長い歴史を守る
楠大明神の鞘堂完成

磐田市掛塚にあります国清寺様(浄土宗)では、約四百年前から伝わる楠大明神の鞘堂を建設させていただきました。鬼瓦には寺紋である三日月抱き茗荷をいれさせていただきました。

本堂の向かいに建つ立派なお堂である長い歴史を持った寺宝を守る寄進者様の思いを美しい御堂の形で後世に残すことが出来ましたことに、感謝いたします。



新しくなった御堂

長泉寺様で

山門新築上棟式

十一月二十二日、浜松市小池町にあります長泉寺様(臨済宗方広寺派)では、山門新築の上棟式が行われました。

朝から建て方工事を行い、夕方には総代さんや檀家さんが参列のもとご住職による法要が執り行われました。建立中の山門は、四脚門で美しく反った屋根を持った形状になります。ご住職のご希望で、妻側の彫刻や大扉の鏡板など旧山門の部材も組み込みながら造っていきます。引き続きよろしくお願いたします。



山門新築の上棟式の様子

庫裡新築工事の

完成引渡し

袋井市にあります常楽寺様(曹洞宗)では、庫裡新築が引き渡しとなりました。地震にも強く、長期耐久性を持った造りになっていて、設備や装備なども現代に合わせたものを設置しました。最新の設備を使用しながらも、落ち着いた雰囲気になり、居心地の良い場所になるように仕上げました。メンテナンスを含めこれからも引き続きよろしくお願いたします。



常楽寺様 新築庫裡